

(再評価)

資	料	5	—	3	—	②
平	成	3	0	年	度	第
関	東	地	方	整	備	局
事	業	評	価	監	視	委
						員
						会

一般国道51号 潮来バイパス

平成30年7月5日

国土交通省 関東地方整備局

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道51号	潮来バイパス	L=1.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
18,900	4	関東地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成30年度		
単純合計	30億円	14億円	44億円
うち残事業分	5.3億円	14億円	19億円
基準年における 現在価値 (C)	38億円	4.9億円	43億円
うち残事業分	4.6億円	4.9億円	9.5億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成30年度			
供 用 年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	2.8億円	0.52億円	0.29億円	3.6億円
基準年における 現在価値 (B)	45億円	8.4億円	4.6億円	58億円
うち残事業分	45億円	8.4億円	4.6億円	58億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	15億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.2%
費用便益比（残事業）	6.1
経済的純現在価値（残事業）	48億円
経済的内部収益率（残事業）	30.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析（事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,900 （台／日）	±10%	1.3～1.4
事業費	30億円	±10%	1.3～1.4
事業期間	19年	±20%	1.3～1.4

④ 感 度 分 析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,900 （台／日）	±10%	5.9～6.2
事業費	5.3億円	±10%	5.8～6.4
事業期間	5年	±20%	5.9～6.1

交通状況の変化

事業名：潮来バイパス（事業全体・残事業）

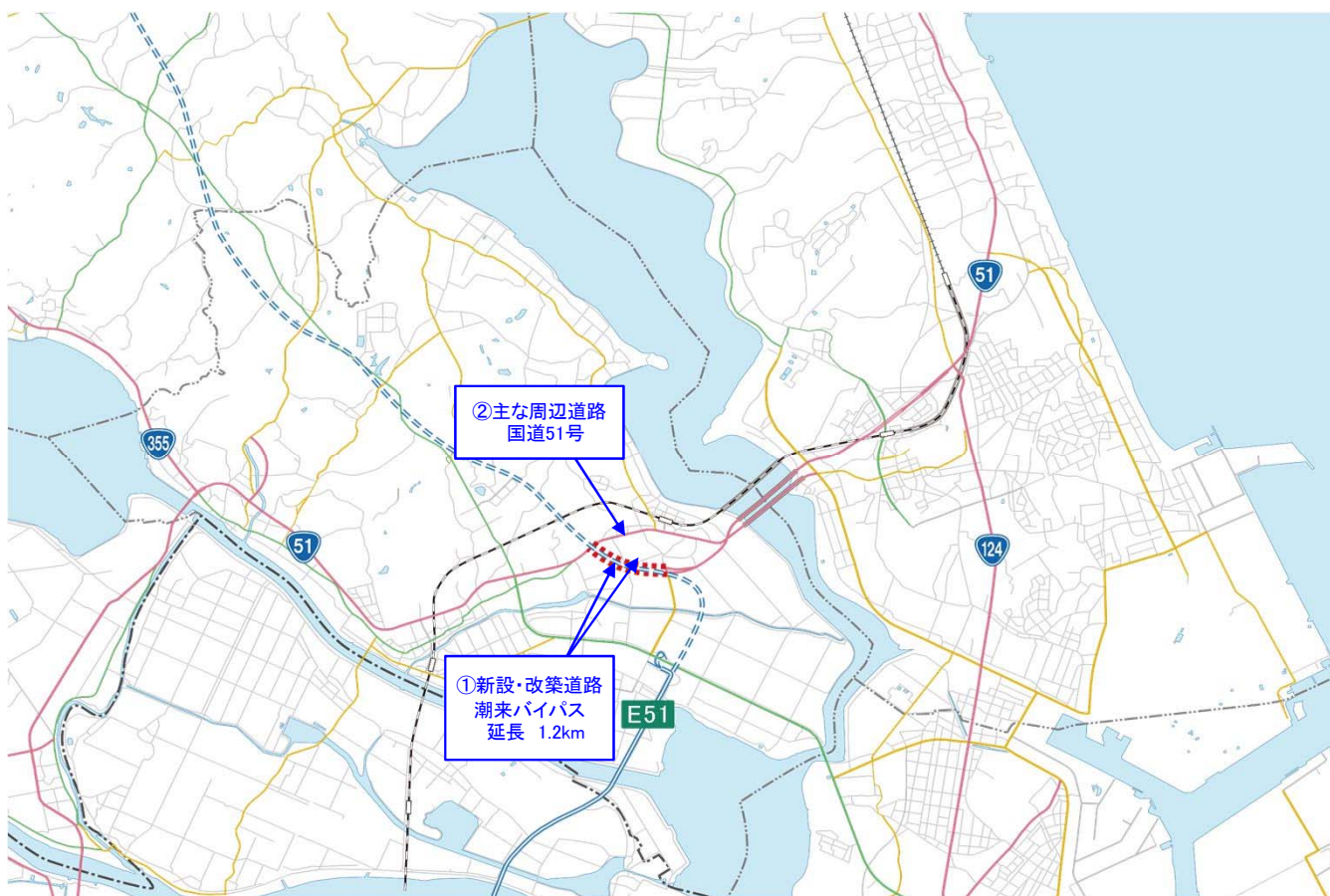
（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 ： 1. 2km		交通量	[台/日]	－	18, 900
		走行時間	[分]	－	1
		走行時間費用	[億円/年]	－	4. 24
②主な周 辺道路	国道51号 ： 0. 6km	交通量	[台/日]	17, 600	3, 500
		走行時間	[分]	1	1
		走行時間費用	[億円/年]	2. 99	0. 50
③その他道路合計： 102. 4km		走行時間費用	[億円/年]	128. 56	124. 06

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：104. 2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	131. 55	128. 81	2. 74

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：潮来バイパス

(2)

項目		チェック欄			
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	☒			
	その他()	☐			
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間			
	社会的割引率	4%			
	基準年次	平成30年度			
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)		
		複数時点での推計	☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載		
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐	
		その他()		☐	
	開発交通量の 考慮	無		☒	
		有		☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日	
	配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分		☐	
		転換率式を用いた配分		☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
		簡易手法		☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である		☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない		☐
			その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。				
	最終配分の速度	☐			
	採用理由を記載				
その他()		☐			

便益の算定

事業名：潮来バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他()	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：潮来バイパス(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単価(億円)	
					0.25		1.2		0.30	
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)	単価(億円)		維持管理費(億円)		単価(億円)	
					単価	現在	単価	現在	単価	現在
-19年目	H 17	1.6651	106.7	1.25	2.00					
-18年目	H 18	1.6010	105.9	1.75	2.72					
-17年目	H 19	1.5395	105.0	2.80	4.22					
-16年目	H 20	1.4802	104.4	3.41	4.97					
-15年目	H 21	1.4233	103.0	5.57	7.91					
-14年目	H 22	1.3686	101.3	1.02	1.41					
-13年目	H 23	1.3159	99.8	2.88	3.90					
-12年目	H 24	1.2653	99.0	0.19	0.25					
-11年目	H 25	1.2167	99.0	2.86	3.61					
-10年目	H 26	1.1699	101.5	0.95	1.12					
-9年目	H 27	1.1249	103.0	0.30	0.33					
-8年目	H 28	1.0816	102.8	0.48	0.52					
-7年目	H 29	1.0400	102.8	0.74	0.77					
-6年目	H 30	1.0000	102.8	0.28	0.28					
-5年目	H 31	0.9615	102.8	1.46	1.41					
-4年目	H 32	0.9246	102.8	1.47	1.36					
-3年目	H 33	0.8890	102.8	0.56	0.49					
-2年目	H 34	0.8548	102.8	0.83	0.71					
-1年目	H 35	0.8219	102.8	0.93	0.76					
供用開始年次	H 36	0.7903	102.8				0.28	0.22		
1年目	H 37	0.7599	102.8				0.28	0.21		
2年目	H 38	0.7307	102.8				0.28	0.20		
3年目	H 39	0.7026	102.8				0.28	0.20		
4年目	H 40	0.6756	102.8				0.28	0.19		
5年目	H 41	0.6496	102.8				0.28	0.18		
6年目	H 42	0.6246	102.8				0.28	0.17		
7年目	H 43	0.6006	102.8				0.28	0.17		
8年目	H 44	0.5775	102.8				0.28	0.16		
9年目	H 45	0.5553	102.8				0.28	0.15		
10年目	H 46	0.5339	102.8				0.28	0.15		
11年目	H 47	0.5134	102.8				0.28	0.14		
12年目	H 48	0.4936	102.8				0.28	0.14		
13年目	H 49	0.4746	102.8				0.28	0.13		
14年目	H 50	0.4564	102.8				0.28	0.13		
15年目	H 51	0.4388	102.8				0.28	0.12		
16年目	H 52	0.4220	102.8				0.28	0.12		
17年目	H 53	0.4057	102.8				0.28	0.11		
18年目	H 54	0.3901	102.8				0.28	0.11		
19年目	H 55	0.3751	102.8				0.28	0.10		
20年目	H 56	0.3607	102.8				0.28	0.10		
21年目	H 57	0.3468	102.8				0.28	0.10		
22年目	H 58	0.3335	102.8				0.28	0.09		
23年目	H 59	0.3207	102.8				0.28	0.09		
24年目	H 60	0.3083	102.8				0.28	0.09		
25年目	H 61	0.2965	102.8				0.28	0.08		
26年目	H 62	0.2851	102.8				0.28	0.08		
27年目	H 63	0.2741	102.8				0.28	0.08		
28年目	H 64	0.2636	102.8				0.28	0.07		
29年目	H 65	0.2534	102.8				0.28	0.07		
30年目	H 66	0.2437	102.8				0.28	0.07		
31年目	H 67	0.2343	102.8				0.28	0.07		
32年目	H 68	0.2253	102.8				0.28	0.06		
33年目	H 69	0.2166	102.8				0.28	0.06		
34年目	H 70	0.2083	102.8				0.28	0.06		
35年目	H 71	0.2003	102.8				0.28	0.06		
36年目	H 72	0.1926	102.8				0.28	0.05		
37年目	H 73	0.1852	102.8				0.28	0.05		
38年目	H 74	0.1780	102.8				0.28	0.05		
39年目	H 75	0.1712	102.8				0.28	0.05		
40年目	H 76	0.1646	102.8				0.28	0.05		
41年目	H 77	0.1583	102.8				0.28	0.04		
42年目	H 78	0.1522	102.8				0.28	0.04		
43年目	H 79	0.1463	102.8				0.28	0.04		
44年目	H 80	0.1407	102.8				0.28	0.04		
45年目	H 81	0.1353	102.8				0.28	0.04		
46年目	H 82	0.1301	102.8				0.28	0.04		
47年目	H 83	0.1251	102.8				0.28	0.03		
48年目	H 84	0.1203	102.8				0.28	0.03		
49年目	H 85	0.1157	102.8	-8.00	-0.93		0.28	0.03		
合 計					21.72	37.83	13.89	4.90		
単純事業費計					29.72		13.89			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

					維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)		
箇所名: 潮来バイパス(残事業)					単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
					0.25	1.2	0.30
年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)	単価(億円)	現在価値	維持管理費(億円)
					単価(億円)	現在価値	単価(億円)
-5年目	H 31	0.9615	102.8	1.46	1.41		
-4年目	H 32	0.9246	102.8	1.47	1.36		
-3年目	H 33	0.8890	102.8	0.56	0.49		
-2年目	H 34	0.8548	102.8	0.83	0.71		
-1年目	H 35	0.8219	102.8	0.93	0.76		
供用開始年次	H 36	0.7903	102.8				0.28 0.22
1年目	H 37	0.7599	102.8				0.28 0.21
2年目	H 38	0.7307	102.8				0.28 0.20
3年目	H 39	0.7026	102.8				0.28 0.20
4年目	H 40	0.6756	102.8				0.28 0.19
5年目	H 41	0.6496	102.8				0.28 0.18
6年目	H 42	0.6246	102.8				0.28 0.17
7年目	H 43	0.6006	102.8				0.28 0.17
8年目	H 44	0.5775	102.8				0.28 0.16
9年目	H 45	0.5553	102.8				0.28 0.15
10年目	H 46	0.5339	102.8				0.28 0.15
11年目	H 47	0.5134	102.8				0.28 0.14
12年目	H 48	0.4936	102.8				0.28 0.14
13年目	H 49	0.4746	102.8				0.28 0.13
14年目	H 50	0.4564	102.8				0.28 0.13
15年目	H 51	0.4388	102.8				0.28 0.12
16年目	H 52	0.4220	102.8				0.28 0.12
17年目	H 53	0.4057	102.8				0.28 0.11
18年目	H 54	0.3901	102.8				0.28 0.11
19年目	H 55	0.3751	102.8				0.28 0.10
20年目	H 56	0.3607	102.8				0.28 0.10
21年目	H 57	0.3468	102.8				0.28 0.10
22年目	H 58	0.3335	102.8				0.28 0.09
23年目	H 59	0.3207	102.8				0.28 0.09
24年目	H 60	0.3083	102.8				0.28 0.09
25年目	H 61	0.2965	102.8				0.28 0.08
26年目	H 62	0.2851	102.8				0.28 0.08
27年目	H 63	0.2741	102.8				0.28 0.08
28年目	H 64	0.2636	102.8				0.28 0.07
29年目	H 65	0.2534	102.8				0.28 0.07
30年目	H 66	0.2437	102.8				0.28 0.07
31年目	H 67	0.2343	102.8				0.28 0.07
32年目	H 68	0.2253	102.8				0.28 0.06
33年目	H 69	0.2166	102.8				0.28 0.06
34年目	H 70	0.2083	102.8				0.28 0.06
35年目	H 71	0.2003	102.8				0.28 0.06
36年目	H 72	0.1926	102.8				0.28 0.05
37年目	H 73	0.1852	102.8				0.28 0.05
38年目	H 74	0.1780	102.8				0.28 0.05
39年目	H 75	0.1712	102.8				0.28 0.05
40年目	H 76	0.1646	102.8				0.28 0.05
41年目	H 77	0.1583	102.8				0.28 0.04
42年目	H 78	0.1522	102.8				0.28 0.04
43年目	H 79	0.1463	102.8				0.28 0.04
44年目	H 80	0.1407	102.8				0.28 0.04
45年目	H 81	0.1353	102.8				0.28 0.04
46年目	H 82	0.1301	102.8				0.28 0.04
47年目	H 83	0.1251	102.8				0.28 0.03
48年目	H 84	0.1203	102.8				0.28 0.03
49年目	H 85	0.1157	102.8	-1.19	-0.14		0.28 0.03
合 計					4.07	4.60	13.89 4.90
単純事業費計				5.25		13.89	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名:潮来バイパス(事業全体・残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台別の年次別伸び率 (関東内陸ブロック)					GDP デフレーター	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (億円)		
		乗用車	小型貨物	普通貨物	全車	現在価値 ①×(A)			① 計	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (③×A)	便益合計 (①)~(③)	割引率4%				
供用開始年次	H 36	0.99780	0.98463	1.00652	0.99727	102.8	0.7903	1.64	0.38	0.74	2.76	2.18	0.13	0.33	0.06	0.13	0.52	0.41	0.29	0.23	3.57	2.82
1年目	H 37	0.99779	0.98439	1.00648	0.99726	102.8	0.7599	1.64	0.37	0.75	2.76	2.10	0.13	0.33	0.06	0.13	0.52	0.39	0.29	0.22	3.57	2.71
2年目	H 38	0.99779	0.98415	1.00644	0.99725	102.8	0.7307	1.64	0.37	0.75	2.76	2.01	0.13	0.33	0.06	0.13	0.52	0.38	0.29	0.21	3.56	2.60
3年目	H 39	0.99778	0.98389	1.00639	0.99725	102.8	0.7026	1.63	0.36	0.76	2.75	1.93	0.13	0.33	0.05	0.13	0.52	0.36	0.28	0.20	3.55	2.50
4年目	H 40	0.99778	0.98363	1.00635	0.99724	102.8	0.6756	1.63	0.35	0.76	2.75	1.86	0.13	0.33	0.05	0.13	0.52	0.35	0.28	0.19	3.55	2.40
5年目	H 41	0.99778	0.98335	1.00631	0.99723	102.8	0.6496	1.63	0.35	0.77	2.74	1.78	0.13	0.33	0.05	0.13	0.52	0.34	0.28	0.18	3.54	2.30
6年目	H 42	0.99148	0.99081	0.99904	0.99260	102.8	0.6246	1.62	0.34	0.77	2.74	1.71	0.13	0.33	0.05	0.13	0.52	0.32	0.28	0.18	3.53	2.21
7年目	H 43	0.99141	0.99073	0.99904	0.99254	102.8	0.6006	1.61	0.34	0.77	2.72	1.63	0.13	0.33	0.05	0.13	0.51	0.31	0.28	0.17	3.51	2.11
8年目	H 44	0.99134	0.99064	0.99904	0.99249	102.8	0.5775	1.59	0.34	0.77	2.70	1.56	0.13	0.33	0.05	0.13	0.51	0.29	0.28	0.16	3.49	2.01
9年目	H 45	0.99126	0.99055	0.99904	0.99243	102.8	0.5553	1.58	0.33	0.77	2.68	1.49	0.13	0.33	0.05	0.13	0.51	0.28	0.28	0.15	3.47	1.92
10年目	H 46	0.99118	0.99046	0.99904	0.99237	102.8	0.5339	1.57	0.33	0.77	2.67	1.42	0.13	0.33	0.05	0.13	0.50	0.27	0.27	0.15	3.44	1.84
11年目	H 47	0.99110	0.99037	0.99903	0.99231	102.8	0.5134	1.55	0.33	0.77	2.65	1.36	0.13	0.33	0.05	0.13	0.50	0.26	0.27	0.14	3.42	1.76
12年目	H 48	0.99102	0.99028	0.99903	0.99225	102.8	0.4936	1.54	0.32	0.77	2.63	1.30	0.13	0.33	0.05	0.13	0.50	0.24	0.27	0.13	3.40	1.68
13年目	H 49	0.99094	0.99018	0.99903	0.99219	102.8	0.4746	1.53	0.32	0.77	2.61	1.24	0.13	0.33	0.05	0.13	0.49	0.23	0.27	0.13	3.37	1.60
14年目	H 50	0.99086	0.99009	0.99903	0.99213	102.8	0.4564	1.51	0.32	0.77	2.60	1.18	0.13	0.33	0.05	0.13	0.49	0.22	0.27	0.12	3.35	1.53
15年目	H 51	0.99078	0.98999	0.99903	0.99207	102.8	0.4388	1.50	0.31	0.77	2.58	1.13	0.13	0.33	0.05	0.13	0.49	0.21	0.26	0.12	3.33	1.46
16年目	H 52	0.99069	0.98989	0.99903	0.99201	102.8	0.4220	1.48	0.31	0.76	2.56	1.08	0.13	0.33	0.05	0.13	0.48	0.20	0.26	0.11	3.30	1.39
17年目	H 53	0.99060	0.98978	0.99903	0.99194	102.8	0.4057	1.47	0.31	0.76	2.54	1.03	0.13	0.33	0.05	0.13	0.48	0.19	0.26	0.11	3.28	1.33
18年目	H 54	0.99051	0.98968	0.99903	0.99188	102.8	0.3901	1.46	0.30	0.76	2.52	0.98	0.13	0.33	0.05	0.13	0.48	0.19	0.26	0.10	3.26	1.27
19年目	H 55	0.99042	0.98957	0.99903	0.99181	102.8	0.3751	1.44	0.30	0.76	2.51	0.94	0.13	0.33	0.05	0.13	0.47	0.18	0.25	0.10	3.23	1.21
20年目	H 56	0.99033	0.98946	0.99903	0.99174	102.8	0.3607	1.43	0.30	0.76	2.49	0.90	0.13	0.33	0.04	0.13	0.47	0.17	0.25	0.09	3.21	1.16
21年目	H 57	0.99024	0.98935	0.99903	0.99167	102.8	0.3468	1.41	0.30	0.76	2.47	0.86	0.13	0.33	0.04	0.13	0.46	0.16	0.25	0.09	3.19	1.11
22年目	H 58	0.99014	0.98923	0.99902	0.99160	102.8	0.3335	1.40	0.29	0.76	2.45	0.82	0.13	0.33	0.04	0.13	0.46	0.15	0.25	0.08	3.16	1.06
23年目	H 59	0.99004	0.98912	0.99902	0.99153	102.8	0.3207	1.39	0.29	0.76	2.44	0.78	0.13	0.33	0.04	0.13	0.46	0.15	0.25	0.08	3.14	1.01
24年目	H 60	0.98994	0.98900	0.99902	0.99146	102.8	0.3083	1.37	0.29	0.76	2.42	0.75	0.13	0.33	0.04	0.13	0.45	0.14	0.24	0.08	3.12	0.96
25年目	H 61	0.98984	0.98887	0.99902	0.99139	102.8	0.2965	1.36	0.28	0.76	2.40	0.71	0.13	0.33	0.04	0.13	0.45	0.13	0.24	0.07	3.09	0.92
26年目	H 62	0.98973	0.98871	0.99902	0.99131	102.8	0.2851	1.35	0.28	0.76	2.38	0.68	0.13	0.33	0.04	0.13	0.45	0.12	0.24	0.07	3.07	0.88
27年目	H 63	0.98963	0.98871	0.99902	0.99123	102.8	0.2741	1.33	0.28	0.76	2.37	0.65	0.13	0.33	0.04	0.13	0.44	0.12	0.24	0.07	3.05	0.84
28年目	H 64	0.98952	0.98816	0.99902	0.99116	102.8	0.2636	1.32	0.28	0.76	2.35	0.62	0.13	0.33	0.04	0.13	0.44	0.12	0.24	0.06	3.03	0.80
29年目	H 65	0.98941	0.98816	0.99902	0.99108	102.8	0.2534	1.30	0.28	0.76	2.34	0.59	0.13	0.33	0.04	0.13	0.44	0.11	0.23	0.06	3.01	0.76
30年目	H 66	0.98929	0.98816	0.99902	0.99100	102.8	0.2437	1.29	0.28	0.75	2.32	0.57	0.13	0.33	0.04	0.13	0.44	0.11	0.23	0.06	2.99	0.73
31年目	H 67	0.98918	0.98815	0.99902	0.99092	102.8	0.2343	1.28	0.28	0.75	2.31	0.54	0.13	0.33	0.04	0.13	0.43	0.10	0.23	0.05	2.97	0.70
32年目	H 68	0.98906	0.98815	0.99901	0.99083	102.8	0.2253	1.26	0.28	0.75	2.29	0.52	0.13	0.33	0.04	0.13	0.43	0.10	0.23	0.05	2.95	0.66
33年目	H 69	0.98894	0.98815	0.99901	0.99075	102.8	0.2166	1.25	0.28	0.75	2.28	0.49	0.13	0.33	0.04	0.13	0.43	0.09	0.23	0.05	2.93	0.63
34年目	H 70	0.98882	0.98814	0.99901	0.99066	102.8	0.2083	1.24	0.28	0.75	2.26	0.47	0.13	0.33	0.04	0.13	0.42	0.09	0.22	0.05	2.91	0.61
35年目	H 71	0.98869	0.98814	0.99901	0.99057	102.8	0.2003	1.22	0.27	0.75	2.25	0.45	0.13	0.33	0.04	0.13	0.42	0.08	0.22	0.04	2.89	0.58
36年目	H 72	0.98856	0.98813	0.99901	0.99048	102.8	0.1926	1.21	0.27	0.75	2.23	0.43	0.13	0.33	0.04	0.13	0.42	0.08	0.22	0.04	2.87	0.55
37年目	H 73	0.98843	0.98813	0.99901	0.99039	102.8	0.1852	1.19	0.27	0.75	2.22	0.41	0.13	0.33	0.04	0.13	0.41	0.08	0.22	0.04	2.85	0.53
38年目	H 74	0.98829	0.98813	0.99901	0.99030	102.8	0.1780	1.18	0.27	0.75	2.20	0.39	0.13	0.33	0.04	0.13	0.41	0.07	0.22	0.04	2.83	0.50
39年目	H 75	0.98815	0.98812	0.99901	0.99020	102.8	0.1712	1.17	0.27	0.75	2.19	0.37	0.13	0.33	0.04	0.13	0.41	0.07	0.21	0.04	2.81	0.48
40年目	H 76	0.98801	0.98812	0.99901	0.99011	102.8	0.1646	1.15	0.27	0.75	2.17	0.36	0.13	0.33	0.04	0.13	0.41	0.07	0.21	0.03	2.79	0.46
41年目	H 77	0.98787	0.98812	0.99901	0.99001	102.8	0.1583	1.14	0.27	0.75	2.16	0.34	0.13	0.33	0.04	0.13	0.40	0.06	0.21	0.03	2.77	0.44
42年目	H 78	0.98772	0.98811	0.99900	0.98991	102.8	0.1522	1.12	0.27	0.75	2.14	0.33	0.13	0.33	0.04	0.13	0.40	0.06	0.21	0.03	2.75	0.42
43年目	H 79	0.98756	0.98811	0.99900	0.98980	102.8	0.1463	1.11	0.27	0.74	2.13	0.31	0.13	0.33	0.04	0.13	0.40	0.06	0.20	0.03	2.73	0.40
44年目	H 80	0.98741	0.98811	0.99900	0.98970	102.8	0.1407	1.10	0.27	0.74	2.11	0.30	0.13	0.33	0.04	0.13	0.39	0.06	0.20	0.03	2.71	0.38
45年目	H 81	0.98725	0.98810	0.99900	0.98959	102.8	0.1353	1.08	0.27	0.74	2.10	0.28	0.13	0.33	0.04	0.13	0.39	0.05	0.20	0.03	2.69	0.36
46年目	H 82	0.98708	0.98810	0.99900	0.98948	102.8	0.1301	1.07	0.27	0.74	2.08											

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道51号	潮来バイパス	4	1.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					677	
	改良費				614	
		土工	m3	206,598	33	
		軟弱地盤改良工	m3	35,814	338	
		法面工	m2	10,555	0.6	
		擁壁工	式	1	3	
		管渠工	m	5,628	69	
		函渠工	m	428	15	
		排水工	m	7,622	23	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	133	
	橋梁費				-	
		100m以上	m	-	-	
		100m未満	m	-	-	
	トンネル費				-	
		NATM	m	-	-	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				-	
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				51	
		車道舗装	m2	31,847	46	
		歩道舗装	m2	9,394	5	
	付帯施設費				12	
		交通管理施設工	式	1	12	
遮音壁		m	-	-		
②用地及補償費					1,090	
	用地費		m2		800	
		宅地	m2	5,789	134	
		田畑	m2	70,360	660	
		山林・荒地	m2	723	6	
		その他	m2	-	-	
	補償費		式	1	290	
	③間接費			式	1	1,333
全体事業費					3,100	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道51号	潮来バイパス	4	1.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					288		
	改良費					266	
		土工	m3	75,958	7		
		軟弱地盤改良工	m3	15,042	142		
		法面工	m2	3,195	0.2		
		擁壁工	式	1	1		
		管渠工	m	913	18		
		函渠工	m	50	3		
		排水工	m	2,701	7		
		中央分離帯工	m	-	-		
		雑工	式	1	89		
	橋梁費					-	
		100m以上	m	-	-		
		100m未満	m	-	-		
	トンネル費					-	
		NATM	m	-	-		
		シールド	m	-	-		
	IC・JCT費					-	
		IC	箇所	-	-		
		JCT	箇所	-	-		
	舗装費					16	
		車道舗装	m2	7,778	14		
		歩道舗装	m2	4,000	2		
	付帯施設費					6	
		交通管理施設工	式	1	6		
遮音壁		m	-	-			
②用地及補償費					191		
	用地費		m2		119		
		宅地	m2	2,094	50		
		田畑	m2	3,760	62		
		山林・荒地	m2	723	6		
		その他	m2	-	-		
	補償費	式	1	72			
③間接費		式	1	79	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費		
全体事業費				558			

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

事業全体・残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道51号	潮来バイパス	4	1.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	1.2	150	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,350	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			1,500	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



道 維 第 146 号
平成30年6月25日

国土交通省
関東地方整備局長 殿

茨 城 県 知 事



関東地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成30年6月15日付け国関整企画第63号により依頼のありましたこのことにつきまして、別紙のとおり回答いたします。



(再評価)

(回答様式)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」 案※	茨城県知事の意見
一般国道51号 潮来バイパス	継続	一般国道51号潮来バイパスは、潮来市内の交通渋滞の緩和、安全性の確保とともに重点港湾である鹿島港や東関東水戸線潮来ICへのアクセス向上による物流機能の強化及び地域産業の発展に大きく寄与することなどから、本事業の必要性は高く、事業を継続することは妥当と考える。 なお、早期完成に向けて、事業を推進するとともに、徹底したコスト縮減を図るようお願いしたい。

※貴職の意見を踏まえ、関東地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。